

2017年7月20日

「麒麟 生茶」の年間販売目標を上方修正 2016年販売実績より300万ケース増の2,920万ケースへ

麒麟ビバレッジ株式会社（社長 堀口英樹）は、「麒麟 生茶」の年間販売目標2,840万ケース（前年比108%）を、2,920万ケース（前年比111%）に上方修正します。これは、昨年実績（2,620万ケース、前年比144%）よりも300万ケース上回る目標です。

「生茶」は、昨年3月のリニューアル以降、スタイリッシュなパッケージと、コクと余韻がしっかりと味わえる味覚が高い評価をいただいています。今年3月には味覚をブラッシュアップし、微粉碎した“かぶせ茶”をより丁寧に仕上げることで、さらにまろやかでコクのある味わいを実現しました。3月には300ml ペットボトルを新たにラインアップに加え、5月にはペットボトル入り緑茶飲料として唯一※のカフェインゼロの「麒麟 生茶デカフェ」を発売しています。

※100ml 当たりカフェイン含有量0.001g未満のPET容器詰め緑茶飲料として唯一、2014年2月SVPジャパン調べ

また、今年はコミュニケーションを進化させ、伝統的なイメージのある緑茶カテゴリーの洗練された新しい一面を知っていただくために、TV-CMによるトライアル喚起や、3月の「あけてびっくり生茶箱キャンペーン」、5月の「自分だけの生茶旅プレゼントキャンペーン」を実施するなど、ユーザーの裾野を広げる施策を行ってきました。その結果、今年1-6月の販売実績は前年比115%と好調に推移しています。

「生茶」は7月21日（金）より、お茶について楽しく学べる体験型施設「お茶のいろは」を東京原宿で展開するなど、今後も新しい緑茶カルチャーの確立をめざし、お茶の魅力を発信し続けることで緑茶市場の活性化に貢献していきます。

麒麟グループは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いをひろげていきます。



記

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 商品名 | (1)「麒麟 生茶」 (2)「麒麟 生茶デカフェ」 |
| 2. 発売地域 | (1) (2) 全国 |
| 3. 発売日 | (1) 2017年3月7日（火） (2) 2017年5月23日（火） |
| 4. 容量・容器 | (1) ①525ml・ペットボトル（手売り専用）②430ml・ペットボトル
③300ml・ペットボトル（手売り専用）④185g・缶 ⑤340g・缶
⑥280ml・ペットボトル ⑦555ml・ペットボトル ⑧2L・ペットボトル
⑨250ml・紙（LLスリム）
(2) 430ml・ペットボトル |
| 5. 価格（消費税抜き希望小売価格） | (1) ①140円 ②127円 ③115円 ④80円 ⑤115円 ⑥115円 ⑦140円
⑧330円 ⑨100円
(2) 140円 |
- 以上

（本件お問い合わせ先）

麒麟株式会社 コーポレートコミュニケーション部
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

（お客様お問い合わせ先）

麒麟株式会社 麒麟ビバレッジお客様相談室（フリーダイヤル）0120-595955
麒麟ホームページアドレス <http://www.kirin.co.jp> ※ホームページから商品画像を取得できます。